

## 第 19 回 住宅系研究報告会 論文原稿の執筆要領・電子投稿の方法

住宅系研究報告会運営幹事会

### ■執筆要領

応募論文は以下の執筆要領に基づいて執筆すること。

また、論文作成に際し、日本建築学会の倫理規程（<https://www.aij.or.jp/jpn/touron/rinri.pdf> 1章 1節 著者の義務）を参照すること。

#### 1. 原稿の構成

- (1) 表題（主題、副題の順）は、1 頁目（原稿書式 1）の所定の位置に、和文・英文を併記する。
- (2) 著者名は、1 頁目（原稿書式 1）の所定の位置に、和文・ローマ字を併記する。発表者が連名の場合は、講演発表者の名前の前に○印を付ける。
- (3) 英文アブストラクトは、所定の枠内（原稿書式 1）に 100words（和文の場合は 300 字）程度で記載する。
- (4) 英文および和文のキーワード 6 個以内を英文アブストラクトの下の所定の枠内（原稿書式 1）に、併記（和文、英文の順）する。
- (5) 各章には、記号ではなく番号を付ける。
- (6) 1 頁目（原稿書式 1）の左肩には報告区分を記載し、下欄には著者の所属・職名・学位を和文・英文とも記載する。
- (7) 2 頁目（原稿書式 2）からはすべて本文用にあてる（1 段は 25 字× 43 行）。
- (8) 他の文献を引用または参照している場合には、その箇所に記号を付け、末尾にその出典を明記する。他誌や書籍に掲載されている図表や写真等を使用する場合、しかるべき手続きを必ず行い、必要に応じて原稿本文中に引用・転載の旨を記載すること。
- (9) 英語論文の場合は、和文の位置に英文、英文の位置に和文を記す。

#### 2. 論文のレイアウトと書式

- (1) 研究論文は 1 題当たり 6 頁以上 10 頁以内とする。
- (2) 用紙は、A 4 判としワープロを使用して作成する。
- (3) 原稿のレイアウトは、別紙の原稿書式 1、2 に基づく。
- (4) 1 頁目（原稿書式 1）の本文は、上端 155mm から書き、中央に 6 mm の余白を取り、左右 2 段組とする（1 段は 25 字× 18 行）。
- (5) 和文の場合、各章の見出しはゴシック体・9.5 ポイント、本文は明朝体・9.5 ポイント、図表のタイトルはゴシック体・8.5 ポイント、註釈・参考文献・謝辞等は明朝体 7.5 ポイントとする。記入形式は日本建築学会論文集の形式に準ずる。
- (6) 英文の場合、(5) の「ゴシック体」を「Arial」に、「明朝体」を「Century」に読み替える。
- (7) 頁番号は入れない。

#### 3. 図表の記載方法

- (1) 図表は、本文などとの関連を考慮した適切な箇所に貼り込む。
- (2) 図表は、容易に判読できる明瞭なものを掲載する。
- (3) 図表の番号およびタイトルは、図・写真の場合は下側に、表の場合は上側に記入する。

### ■電子投稿の方法

1. 電子投稿による「応募論文」原稿は Adobe Acrobat 4.0 以降（または同等品）を用いて変換した PDF ファイルのみとする。なお、送信前に印刷して文字化けや不鮮明な部分がないかをよく確認すること。
2. 原稿の提出は、PDF ファイルをウェブサイトからアップロードすることで行う。郵送、持参、メール送付は受け付けない。
3. 原稿の PDF ファイルの大きさは 5MB 程度までとする。
4. 本文の文字は黒色とし、図・表・写真等については色の制限を設けない。

5. 「応募論文」のPDFファイル名は、「受付番号.pdf」とする。(登録番号は6桁の英数字である。ファイル送信時の不具合発生を避けるために半角小文字のみを使用すること)  
(例) a19c23.pdf
6. 提出先 <https://forms.gle/GjJPYg21GKAbUvVx5>
7. 問い合わせ E-Mail アドレス : jyutakukei@aij.or.jp  
宛先名称 : 住宅系研究報告会
8. 「応募論文」のPDFファイルを受理したものについては、7月4日(火)までに、応募登録のメールアドレス宛に原稿受付の旨をメールにて連絡する。7月12日(火)までにメール連絡がない場合は、上記メールアドレスへ問い合わせること。
9. 投稿後の主なスケジュール  
今後の査読・原稿提出に関する主なスケジュールは以下を予定している。  
査読結果通知 8月9日(金)頃  
再投稿期間 開始8月19日(月)～締切9月2日(月) (予定)  
最終原稿期間 開始10月1日(火)～10月11日(金)頃

(2019年3月1日)  
(2023年4月1日改訂)